

2026年度

学生募集要項

東北大学会計大学院 (会計専門職専攻)

4月入学

公認会計士コース・会計リサーチコース・ビジネスアカウンティングコース

入 試 区 分	一般選抜Ⅰ期 自己推薦入試Ⅰ期	一般選抜Ⅱ期 自己推薦入試Ⅱ期 3年次学生を対象とする試験
事前審査 受付期間	2025年5月16日(金)～ 5月27日(火)16時必着	2025年10月20日(月)～ 10月29日(水)16時必着
出願受付期間	2025年7月11日(金)9時～ 7月18日(金)16時	2025年12月12日(金)9時～ 12月19日(金)16時
受験票 ダウンロード	2025年8月29日(金)以降 (オンライン出願システムより)	2026年2月6日(金)以降 (オンライン出願システムより)
入学試験	2025年9月2日(火)	2026年2月12日(木)
合格発表	2025年9月11日(木)	2026年3月5日(木)
入学手続期間	2026年1月23日(金)～ 1月30日(金)16時必着	2026年3月6日(金)～ 3月13日(金)16時必着
入 学	2026年4月1日	

- ※ 一般選抜及び自己推薦入試は、Ⅰ期募集とⅡ期募集の年2回行います。
3年次学生を対象とする試験は、年1回Ⅱ期募集の時期に行います。
合格した場合の入学の時期は、入試区分にかかわらず2026年4月になります。
- ※ 2025年10月入学を希望する場合は、10月入学の募集要項が別にありますので、それに従ってください。

東北大学大学院経済学研究科

東北大学大学院経済学研究科には二つの専攻があります。経済経営学専攻では、経済・経営への強い関心と、それについての基礎学力を有し、将来これらの分野の研究者として、あるいは高度な専門職業人として活躍することを希望する人を求めます。広い視野と豊かな学識を持ち、国際的水準の独創的な研究を遂行する能力を備え、社会と学問の発展に貢献できることを目指して育成を行います。会計専門職専攻（会計大学院）では、会計に関する基礎学力を有し、将来高度な分析能力を身につけ、国際的な場面で活躍する職業会計人となることを希望する人を求めます。会計分野の学識と実務的な知識を持ち、国際的視野とコミュニケーション能力を備え、高い職業倫理観をもって社会の発展に貢献できることを目指して育成を行います。また、実社会での経験を生かしながら、新たな問題意識をもって経済学や経営学を学びたい、職業会計人としての能力を向上させたい、という希望をもつ社会人を積極的に受け入れます。

（会計専門職専攻・専門職学位課程）

本課程には、公認会計士コース、会計リサーチコース、ビジネスアカウンティングコースがあります。以下の選抜を実施しますが、筆答試験では商学、経済学関係の学部水準の会計学の理解を確認し、口述試験では研究適性と教育理念の理解を確認します。試験の実施方法は選抜区分により異なりますが、各実施方法で所定の基準に達するのが必要なことは共通です。

一般選抜

試験の実施方法は筆答（全コース）と口述（会計リサーチコース及びビジネスアカウンティングコースのみ）です。公認会計士コースでは会計に関する基礎学力を重視し、会計リサーチコースとビジネスアカウンティングコースでは研究適性を重視します。

3年次学生を対象とする試験

大学3年次の在学中で優秀な成績を収めた者を対象にします。試験の実施方法や重視する項目は一般選抜と同じです。

東北大学経済学部生を対象とする試験

当学部を卒業見込で成績が優秀な学生を対象とし、大学院への進学目的が明確な学生を選抜します。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。研究適性と本学教育理念の理解を重視します。

自己推薦入試

会計リサーチコースとビジネスアカウンティングコースのみの選抜区分で、幅広いバックグラウンドの方（社会人、外国人及び当学部には在籍しない学生）を対象とします。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。研究適性を重視します。

なお、入学前に大学学部水準の会計学の知識を身につけておくことを希望します。

1 専攻、コース、募集人員及び入試区分

専攻	コース	募集人員 (10月入学者を含む)	入試区分
会計専門職専攻	公認会計士コース	30名	一般選抜
			3年次学生を対象とする試験
	会計リサーチコース	5名	一般選抜
			自己推薦入試
			3年次学生を対象とする試験
	ビジネスアカウンティング コース	5名	一般選抜
			自己推薦入試
			3年次学生を対象とする試験

注 I期及びII期の各入試では、複数のコース及び入試区分に同時に出願することはできません。

2 出願資格

次の(I)のいずれかの基礎要件と(II)の付加要件に該当する者としします。基礎要件はイ)、ロ)、ハ)の選抜区分ごとに異なります。基礎要件については、2026年3月31日までに該当見込みの者でも可とします。

(I) 基礎要件

イ) 一般選抜

一般選抜に出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本大学院において、その教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

注1 (9)又は(10)によって出願しようとする場合は、「3 事前審査」により出願資格の有無を必ず確認してください。

注2 入試区分にかかわらず、「3 事前審査(1)(A)(B)」に該当する方は、出願資格の有無を必ず確認してください。

ロ) 自己推薦入試

自己推薦入試に出願できるのは、上記イ) の各号のいずれかを満たし、かつ次の(i)と(ii)の両方を満たす者です。

- (i) 優れた学業成績あるいは実務経験を有する者
- (ii) 将来、会計実務あるいは会計研究に貢献する意思のある者

注 東北大学経済学部を卒業見込みの方は、自己推薦入試には出願できません。ただし、東北大学経済学部に所属する学部研究生のうち日本国籍を有さず、かつ、日本国の永住許可を得ていない者で、ロ)を満たす者は出願できます。

ハ) 3年次学生を対象とする試験

3年次学生を対象とする試験に出願できるのは、2025年度末において、大学の3年次を修了見込みの者、外国において学校教育における15年の課程を修了見込みの者又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了見込みの者で、所定の単位を優秀な成績で修得したと本大学院において認めた者です。

注1 「3年次学生を対象とする試験」に合格して入学する場合、在籍中の大学(学士課程)を3年次終了時で退学する必要があります。そのため、在籍中の大学を卒業できないことになります。本会計大学院の入学手続きの際に、在籍中の大学から発行される退学証明書を提出していただきます。

注2 3年次学生を対象とする入学試験に出願しようとする者は、「3 事前審査」により出願資格の有無を必ず確認してください。

(II) 付加要件

外国人の志願者（日本国籍を有しない方で、かつ、日本国の永住許可を得ていない方）は、日本語能力試験 N1（JLPT Level N1）の認定を受けていること。

3 事前審査

(1) の対象者のいずれかに該当する者は、出願前に事前審査が必要です。(2) の必要書類等を確認し、(3) の事前審査受付期間に書類等を揃えて大学院教務係に申請してください。

(1) 対象者

- (A) 日本国籍を有しない方で、かつ、日本国の永住許可を得ていない方
- (B) 国籍にかかわらず、外国の大学等を卒業した（又は卒業見込みである）方
- (C) 「2 出願資格 (I) イ) (9) 又は (10)」によって出願しようとする者
- (D) 「3年次学生を対象とする試験」に出願しようとする者

(2) 必要書類及び申請方法等

(A) (B) のいずれかに該当する方は、会計大学院ウェブサイト「入学案内」内の「募集要項&必要書類」に掲載の事前審査システムから必要書類を確認し、オンラインで申請してください。事前審査システムには、事前審査受付期間内にしかアクセスできません。

(C) (D) のいずれかに該当する方は、下記必要書類等を揃え、郵送又は持参により、大学院教務係（〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1）に提出してください。郵送又は持参で提出する証明書は、原則として原本である必要があります。事前審査受付期間に原本を準備できない等の事情がある場合は、大学院教務係に連絡してください。

(C) 「2 出願資格 (I) イ) (9) 又は (10)」によって出願しようとする者

所定様式の必要書類等は、会計大学院ウェブサイト「入学案内」内の「募集要項&必要書類」から、「事前審査申請書等」をダウンロードし、使用してください。作成にあたり、こすると消えるペン（フリクションペン等）を使用せず、ボールペン（消せないもの）をご使用ください。

「募集要項&必要書類」 <https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/admission/application/>

(D)「3年次学生を対象とする試験」に出願しようとする者

No.	書 類	摘 要
1	事前審査申請書	所定様式。会計大学院ウェブサイト「入学案内」内の「募集要項&必要書類」からダウンロードし、使用してください。
2	成績証明書	所属大学が発行した3年次9月末までに修得した単位の証明書。原則として原本を提出してください。
3	履修証明書	所属大学が発行した3年次10月から3月末までの履修証明書を提出してください。また、入学手続き時に3年次修了までの成績証明書を提出してください。提出された証明書で出願資格を確認できない場合は、入学を許可しません。
4	履修規程	所属学部の進級要件及び卒業要件がわかるもの。

(3) 事前審査受付期間

イ) 一般選抜Ⅰ期、自己推薦入試Ⅰ期

: 2025年 5月16日(金) ~ 5月27日(火) 16時必着

ロ) 一般選抜Ⅱ期、自己推薦入試Ⅱ期、3年次学生を対象とする試験

: 2025年10月20日(月) ~ 10月29日(水) 16時必着

注1 郵送による申請は、期限までに到着したものに限り受け付けます。

注2 郵送する場合は簡易書留等必ず配送記録の残るものとし、封筒の表に「会計大学院(〇〇コース) 事前審査申請書類在中」と朱書きしてください。

注3 持参する場合の受付時間は、いずれも平日の8時30分~16時です(土日祝日は受け付けません)。

注4 必要書類に不備がある場合には、受け付けません。

(4) 事前審査の結果通知

事前審査の結果については、出願資格の有無を確認できた方から、電子メール等で審査結果を通知します。審査結果の通知がない場合は、大学院教務係まで連絡してください。

4 出願手続

(1) オンライン出願

オンライン出願システム The Admissions Office (以降はTAOと表記)を使って、出願期間内に
出願手続を完了させてください。出願の概要は、次のとおりです。

① 募集要項の確認・必要書類の取得

・以下の「(2) 出願書類等」をよく確認してください。

② 入学検定料の納入

・本募集要項5~6ページの指示に従い、ATM(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、指定された銀行口座に振り込んでください。支払う際には所定の手数料がかかります(志願者負担)。

・振込後、ATMの利用明細、インターネットバンキングの振込完了画面等、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名がわかるものを画像データ(jpeg、jpgまたはpng形式)に変換し、TAOにアップロードしてください。

③ TAO 出願登録サイトでの出願登録

・下記URLからTAOにアクセスし、アカウント作成後、志願者の情報等の必要事項を入力してください。

<https://admissions-office.net/>

・志願理由書等、提出書類のアップロードも出願登録時に行います。

・登録後は、登録した内容は変更できません。登録するときは、誤りのないように、確認しながら慎重に行ってください。

・一時保存の機能がありますので、確認しつつ入力してください。

出願手続は、入学検定料の納入（納入期限厳守）を経て、TAO 上で出願情報を登録することで完了します。入学検定料納入、もしくは TAO 上での出願情報の登録だけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

（２） 出願書類等

志願者は次の書類を TAO を通じて提出してください。

なお、「５ 志願理由書」と「６ 学力評価の参考となる資料」の所定様式は下記東北大学会計大学院ウェブサイト（募集要項&必要書類）よりダウンロードしてください。

<https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/admission/application/>

区分	No.	書 類 等	摘 要
全 コ ー ス の 志 願 者 が 提 出 す る 書 類	1	入学願書、履歴書、写真データ	TAO に必要事項を入力し、写真データをアップロードしてください。 【写真データの要件】 ・出願前 3 か月以内に撮影した志願者本人のカラー写真 ・眼鏡をかけて受験する者は眼鏡をかけた写真とする ・正面向き、上半身無帽、無背景（背景や柄がないもの） ・縦 4：横 3 の比率 ・使用できるデータは jpeg、jpg または png 形式で、100KB～5MB のサイズ ・ <u>本人確認に使用するため、写真データに加工を施さないこと</u>
	2	成績証明書	出身大学又は最終卒業学校等が発行したものの原本（日本語又は英語）を PDF データに変換し、TAO にアップロードしてください。ただし、本学経済学部出身者は不要です。
	3	卒業（見込）証明書 （3 年次学生を対象とする試験の志願者は除く）	出身大学又は最終卒業学校等が発行したものの原本（日本語又は英語）を PDF データに変換し、TAO にアップロードしてください。ただし、本学経済学部出身者は不要です。 大学改革支援・学位授与機構により学位を授与されて出願する者は、学士の学位授与（見込）証明書の原本を PDF データに変換し、TAO にアップロードしてください。
	4	入学検定料 30,000円 <u>30,000円を納入期限までに指定金融機関に支払いの上、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものを画像データ（jpeg、jpg または png 形式）に変換し、TAO にアップロードしてください。</u>	入学検定料は、ATM（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等をご利用の上、下記により納入してください。【納入期限厳守】 金 額：30,000円 納入期限： Ⅰ期 2025年7月17日（木） Ⅱ期 2025年12月18日（木） 銀行：三菱 UFJ 銀行 銀行コード：0005 支店：わかたけ支店 支店コード：809 預金種別：普通 口座番号：2259076 口座名義：国立大学法人東北大学 カナ：ダイトウホクダイガク ※ 振込依頼人名は、受験者本人のカナ氏名及び英字氏名を登録してください。 ※ 振込手数料については、受験者本人負担となります。ただし、国費外国人留学生で留学期間の延長手続きを行う場合は納付不要です。在籍する大学等が発行した国費外国人留学生証明書（証明内容を予め大学院教務係へ電話でお問い合わせください）を PDF データに変換し TAO にアップロードしてください。 ※ また、災害の被災者に対する入学検定料の免除については、会計大学院ウェブサイト「入学案内」内の「募集要項&必要書類」を参照してください。

			https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/admission/application/ ※ 外国送金不可。 ※ 誤納付の場合は出願期間最終日までに申し出ること。
会計リサーチコース・ビジネスアカウンティングコースの志願者	5	志願理由書	ウェブサイトに掲載の所定様式をダウンロードし、表紙にしてください。 志願理由書一式を PDF に変換し、TAO にアップロードしてください。
入試区分として自己推薦入試を選択する者	6	学力評価の参考となる資料	TOEFL [®] Test、TOEIC [®] Test、実用英語技能検定等の成績証明書、各種資格の証明書（公認会計士、税理士、日商簿記検定、情報処理技術者試験、行政書士、外国の公認会計士資格等、一部科目合格のものでも可）、職務経歴書（様式自由）等があれば、ウェブサイトに掲載の所定様式をダウンロードし、表紙にして、資料一式を PDF に変換し、TAO にアップロードしてください。 （注）TOEFL および TOEIC は ETS の登録商標です。
該当する者のみ	7	住民票	本邦に在留する外国人の方（在留期間が90日を超える者）は、住民票（出願日前3か月以内に発行されたもので、個人番号（マイナンバー）の記載がなく、在留資格が明記されたもの）を PDF データに変換し、TAO にアップロードしてください。

（３） 出願期間

下記期間内に、TAO にて出願手続を完了させてください。出願フォームには、この期間しかアクセスできません。

- ・ 一般選抜Ⅰ期、自己推薦入試Ⅰ期
： 2025年 7月11日（金）9時 ～ 7月18日（金）16時
- ・ 一般選抜Ⅱ期、自己推薦入試Ⅱ期、3年次学生を対象とする試験
： 2025年12月12日（金）9時 ～ 12月19日（金）16時

注1 出願書類等（TAO 登録内容含む）に不備がある場合には、受け付けません。

注2 出願手続後は、出願取下げ、書類等（TAO 登録内容含む）の変更及び入学検定料の払い戻しはできません。

注3 TAO にアップロードした証明書は、入学手続時に原本の提出が必要です。入学手続時に原本確認が行えなかった場合は、入学を許可しないことがあります。

5 受験票について

受験票は、下記日程において TAO でダウンロードし、A4 白色の用紙にカラーで印刷のうえ、試験当日持参してください。

- （１）一般選抜Ⅰ期、自己推薦入試Ⅰ期
： 2025年8月29日（金）以降
- （２）一般選抜Ⅱ期、自己推薦入試Ⅱ期、3年次学生を対象とする試験
： 2026年2月6日（金）以降

6 選抜方法及び学力試験日程等

(1) 選抜方法

- イ) 公認会計士コースの一般選抜および3年次学生を対象とする試験は、筆答試験（会計学）及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ロ) 会計リサーチコースの一般選抜は、筆答試験（会計学）、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ハ) 会計リサーチコースの自己推薦入試は、書類選考、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ニ) 会計リサーチコースの3年次学生を対象とする試験は、筆答試験（会計学）、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ホ) ビジネスアカウンティングコースの一般選抜は、筆答試験（会計学）、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ヘ) ビジネスアカウンティングコースの自己推薦入試は、書類選考、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。
- ト) ビジネスアカウンティングコースの3年次学生を対象とする試験は、筆答試験（会計学）、口述試験及び出身大学長又は学部長から提出される成績証明書等を総合して判定します。

(2) 学力試験日程

コース	入試区分	試験期日	試験時間	試験科目
公認会計士コース	一般選抜Ⅰ期	2025年 9月2日（火）	10:00～12:00	会計学
	一般選抜Ⅱ期 3年次学生を対象とする試験	2026年 2月12日（木）	10:00～12:00	会計学
会計リサーチコース	一般選抜Ⅰ期	2025年 9月2日（火）	10:00～12:00	会計学
			13:00～	口述試験
	自己推薦入試Ⅰ期	2025年 9月2日（火）	13:00～	口述試験
	一般選抜Ⅱ期	2026年 2月12日（木）	10:00～12:00	会計学
	3年次学生を対象とする試験		13:00～	口述試験
	自己推薦入試Ⅱ期	2026年 2月12日（木）	13:00～	口述試験

ビジネスアカ ウンティング コース	一般選抜 Ⅰ期	2025年 9月2日（火）	10:00～12:00	会 計 学
			13:00～	口 述 試 験
	自己推薦入試 Ⅰ期	2025年 9月2日（火）	13:00～	口 述 試 験
	一般選抜 Ⅱ期	2026年 2月12日（木）	10:00～12:00	会 計 学
	3年次学生を 対象とする試験		13:00～	口 述 試 験
	自己推薦入試 Ⅱ期	2026年 2月12日（木）	13:00～	口 述 試 験

注1 受験者は、受験票を持参のうえ、試験開始15分前までに、指定された試験場に来てください。

注2 全ての科目を受験していなければ、失格となります。

注3 口述試験の実施時間については、後日、通知します。

注4 口述試験の受験者は、受験票を必ず持参のうえ、試験開始15分前までに経済学部・経済学研究科大学
院教務係窓口に来てください。

注5 試験開始後20分までの遅刻者は、受験を許可します。また、試験開始後は、試験室からの退出を原則
禁止します。

（３）試験場

東北大学川内南キャンパス 経済学研究科
（仙台市青葉区川内27-1）

（４）筆答試験について

会 計 学 「会計学」の試験は、算盤、電子式卓上計算機を試験場に持ち込むことができます。ただし、電子式卓上計算機を持ち込む場合は、①電源内蔵のもの、②演算機能だけできるもの（紙に記録する機能、プログラム入力及びプログラム記憶機能を有しないもの）に限ります。

備考

過去5年分の「会計学」の問題を会計大学院ウェブサイトに掲載しております。

「過去問題」掲載 URL <https://www2.econ.tohoku.ac.jp/~tuasad/kakomon.html>

7 合格者の発表及び入学手続について

(1) 合格発表

イ) 一般選抜Ⅰ期、自己推薦入試Ⅰ期

： 2025年 9月11日(木) 17時(予定)

ロ) 一般選抜Ⅱ期、自己推薦入試Ⅱ期、3年次学生を対象とする試験

： 2026年 3月5日(木) 17時(予定)

合格者の受験番号を上記日時に、東北大学会計大学院ウェブサイト上で発表するとともに、合格者に対して「合格通知書」をTAOにて交付します。不合格者への通知はございません。なお、電話やメール等による入学試験結果の問い合わせには応じられません。

会計大学院ウェブサイト <https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/>

(2) 入学手続

合格通知書を受け取った者は、その際に送付する入学手続に関する指示に従い、必要な手続きを行ってください。**Ⅰ期については2026年1月23日(金)～1月30日(金) 16時必着、Ⅱ期及び3年次学生を対象とする試験については2026年3月6日(金)～3月13日(金) 16時必着とします。**

ただし、持参する場合の受付時間は、平日の8時30分～16時で、土日祝日、3月11日(水)、12日(木)は受け付けません。

所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学しないものとして取り扱うので注意してください。なお、入学手続は、オンラインではなく、郵送又は持参で行う必要があります。

8 1年又は1年半での課程修了について(会計リサーチコース及びビジネスアカウンティングコース)

本課程においては、専門職大学院設置基準第3条の規定に基づき、主として実務の経験を有する者を対象として標準修業年限を1年又は1年半とする「1年修了プログラム」、「1年半修了プログラム」を設けております。「1年修了プログラム」、「1年半修了プログラム」を受けるには、入学手続時に参加を申し込み、入学時に所定の審査を受け認定を受ける必要があります。

9 在学期間の短縮について

本課程においては、専門職大学院設置基準第16条の規定に基づく在学期間の短縮を認める場合があります。

10 大学院設置基準第14条による特例の適用

有職者で、大学院設置基準第14条による特例(有職者の所属先における勤務条件、通学に要する時間等を考慮し、授業時間は通常の授業時間帯及び通常の授業時間帯以外の特定の時間又は時期に設ける)による教育の実施を希望する者は、合格者発表後、速やかに担当教員と面談し、今後の研究・学習計画等について相談してください。

11 在学期間について

標準修業年限は2年ですが、特別の事情がある場合は、入学手続時に標準修業年限の2倍までの年数で修了する長期履修制度の適用を会計大学院長に申請することができます。長期履修制度の適用を認められた場合、授業料は、標準修業年限で修了する場合の合計額を長期履修の年数に均等分割して支払うことになります。

12 必要経費

(1) 入 学 料：282,000 円(予定額)

(2) 授業料前期分：294,650 円、年額：589,300 円(いずれも予定額)

注1 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料等が適用となります。

注2 入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する入学手続に関する書類でお知らせします。

注3 納付された入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

1 3 受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

障害等があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めない）を提出してください。

なお、本研究科の入学試験において、合格判定の際に不利に扱うことはありません。

配慮の一例：聴覚に関する配慮として、口述試験時の注意事項等の文書による伝達 等

(1) 相談の時期

イ) 一般選抜Ⅰ期、自己推薦入試Ⅰ期

：原則として2025年 5月27日（火）まで。

ロ) 一般選抜Ⅱ期、自己推薦入試Ⅱ期、3年次学生を対象とする試験

：原則として2025年10月29日（水）まで。

(2) 申請書に記載する内容 ① 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載）

② 出身大学等

③ 受験上の配慮を希望する事項

④ 修学上の配慮を希望する事項

⑤ これまで認められたことのある配慮の内容

⑥ 日常生活の状況

⑦ その他参考となる事項（現に治療中の者は、医師の診断書を添付）

注1 希望する配慮内容によっては、本研究科が対応を決定するまでに時間を要することがあります。

注2 やむを得ない理由により期日を過ぎて申請を行う場合は、希望する配慮への対応が間に合わないことがあります。

注3 事前相談を申請された場合でも、本研究科への出願が必須となるわけではありません。出願するかどうか未定の場合でも申請できます。

1 4 個人情報の取り扱い

(1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学・進学者の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）に利用します。

(3) 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき、適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。

1 5 教育・学習データ活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やAI技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱います。

URL：<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>

1 6 備考

本会計大学院では、入学試験の公平性の確保のため、志願者からの質問に教員が個別に回答する機会を設けておりません。

提出された書類に虚偽の記載が判明した場合、入学を取り消されることがあります。

2025年 4月

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内2-7-1

東北大学大学院経済学研究科

大学院教務係

電話 022 (795) 6263

eco-in@grp.tohoku.ac.jp

<https://www.econ.tohoku.ac.jp/kaikei/index.html>